



新市まちづくり構想(素案)

環境と創造のゆめ舞台 —あふれる活力と豊かな自然を支え合う躍動のまち—

この「新市まちづくり構想(素案)」は、富山地域合併協議会で検討中の
「新市建設計画(序論～新市の建設の基本方針)素案」に基づいて作成しています。



[新市の概況]

◆ 位置・地勢

新市は、富山県の中央部に位置し、面積は約1,242km²と富山県の約3割を占めることになります。東南部には急峻な山岳、西部には飛騨高原の丘陵性山地に連なる呉羽丘陵があり、これらの山々を源として常願寺川、神通川等が中山間地を通り、扇状に平野を展開し富山湾へ注いでいます。このように新市は、主要な河川の上流・水源地域から下流までが一体となった都市となります。

新市には、J 北陸本線、北陸自動車道等が整備されており、富山港、富山空港も所在し、陸、海、空の交通の要衝地になっています。

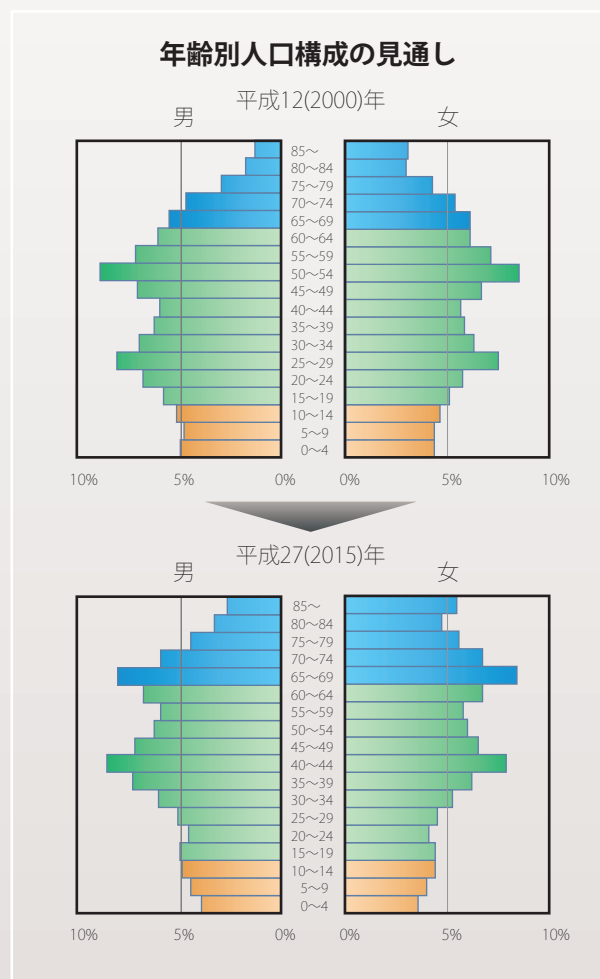
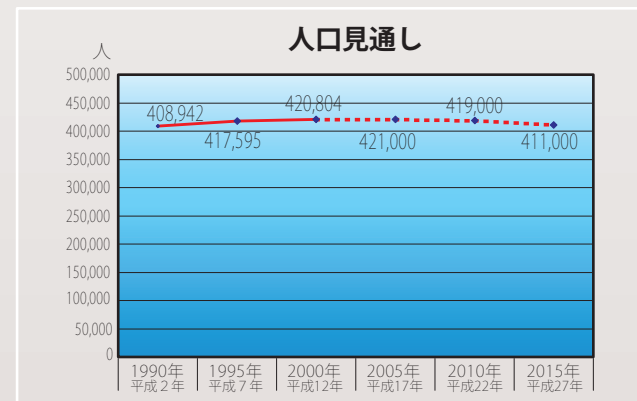


◆ 人口

新市の人口は、約42万人で富山県人口の約38%を占めることになります。

しかし、県全体の人口は既に減少傾向にあり、新市においても平成17年頃から減少に向かうことが予想され、平成27年の人口は約41万人と想定されます。

また、新市では少子・高齢化の急速な進行が予想され、平成27年には、0～14歳の年少人口構成比率が12%なのに対し、65歳以上の老年人口構成比率は約28%に達すると予想されます。



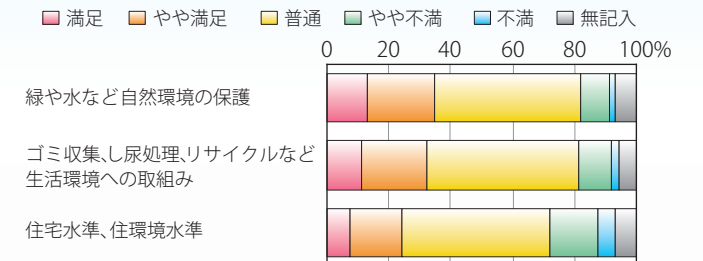
[住民アンケート調査結果]

新市の将来のまちづくりを検討するため、アンケート調査を行いました。その結果の概要は以下のとおりです。

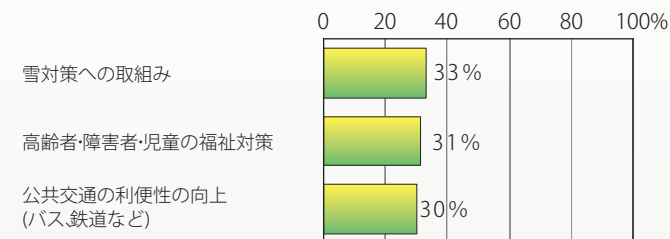
現状への評価

現状に対して「満足」・「やや満足」と評価されている項目は、「緑や水など自然環境の保護」、「ゴミ収集、し尿処理、リサイクルなど生活環境への取組み」、「住宅水準、住環境水準」などが上位となっています。

現状評価(満足・やや満足の上位3位まで)



今後のまちづくりに望むこと(上位3位まで)



今後のまちづくりに望むこと

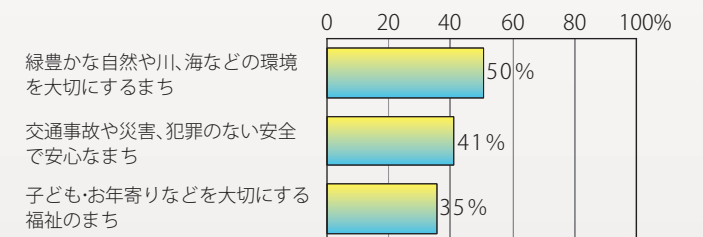
今後のまちづくりへの要望では、「雪対策への取組み」「高齢者・障害者・児童の福祉対策」「公共交通の利便性の向上」などが上位となっています。

新市の将来像イメージ

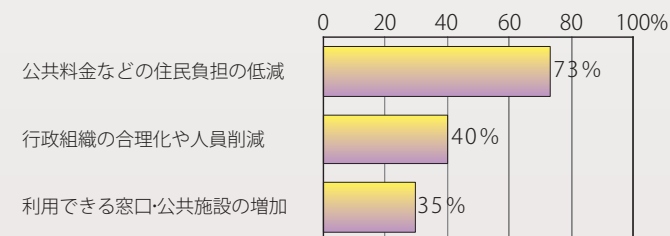
新市の将来像イメージについては、「自然や環境を大切にするまち」「安全で安心なまち」「福祉のまち」などが上位となっています。

こうしたイメージを、まちづくりの基本理念や基本方針に反映し、将来像イメージの実現に向けた計画づくりをしています。

新市の将来像イメージ(上位3位まで)



合併に期待する効果(上位3位まで)



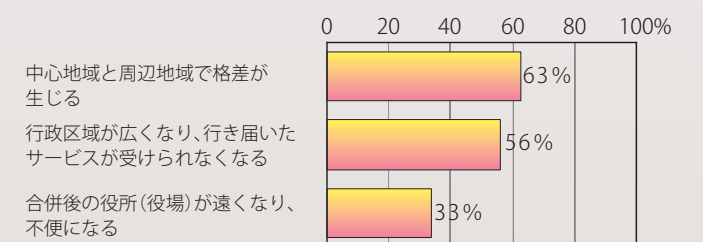
合併に期待する効果

合併については、「住民負担の低減」「行政組織の合理化」「利用できる窓口・公共施設の増加」などが期待されています。

合併に対する不安

合併に対する不安では、「中心地域と周辺地域で格差が生じる」「行き届いた行政サービスが受けられなくなる」「役所が遠くなり不便になる」などが上位となっています。

合併に対する不安(上位3位まで)



住民アンケート調査結果等からまちづくりの主要課題は以下の6つが考えられます。これらの課題を解決し新市のまちづくりを進めるために、以下のような基本理念と将来像、そしてそれを実現するための基本方針を案としています。

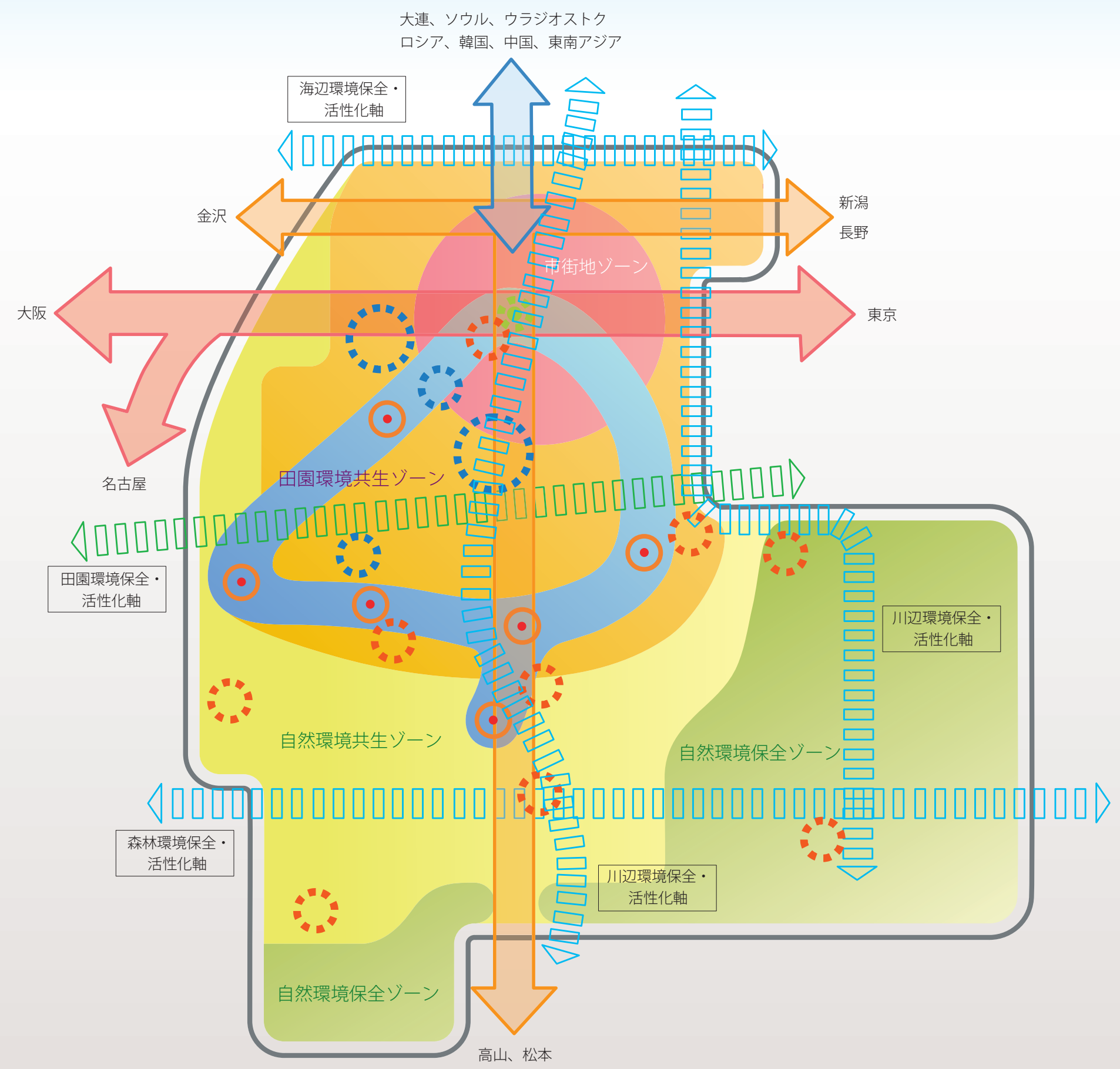
〔 まちづくりの主要課題 〕	
本格的な少子・高齢社会への対応	少子・高齢化の進行による、人口の減少や社会活力の低下、社会保障制度の維持といった社会全体での問題への対応が課題となります。
生活環境の充実	行政区域が拡大することから、中心地域と周辺地域における地域の実情に応じた生活環境の整備が課題となります。
地域資源の保全と環境対策	新市が有する豊かな自然や、多くの伝統・文化、観光資源をいかに保全・活用し、次世代に継承していくかが課題となります。
既成産業の再生と新たな産業の創造	新市においては、産業間の連携を図りながら、既成産業の再生を図るとともに、新たな産業を創造し、いかに地域に活力を取り戻すかが課題となります。
個性と創造力のある人づくりへの支援	創造性を育てる人づくりや時代にふさわしい産業を興す人づくりへの支援とともに、地域資源を再認識していかに多くの市民が参加し親しめる活動を行うかが課題となります。
住民参画・連携・交流の促進	地域の個性を大切にしながら、新市としての新しい個性を確立するため、新しい時代に対応した住民参画・連携・交流の促進が課題となります。



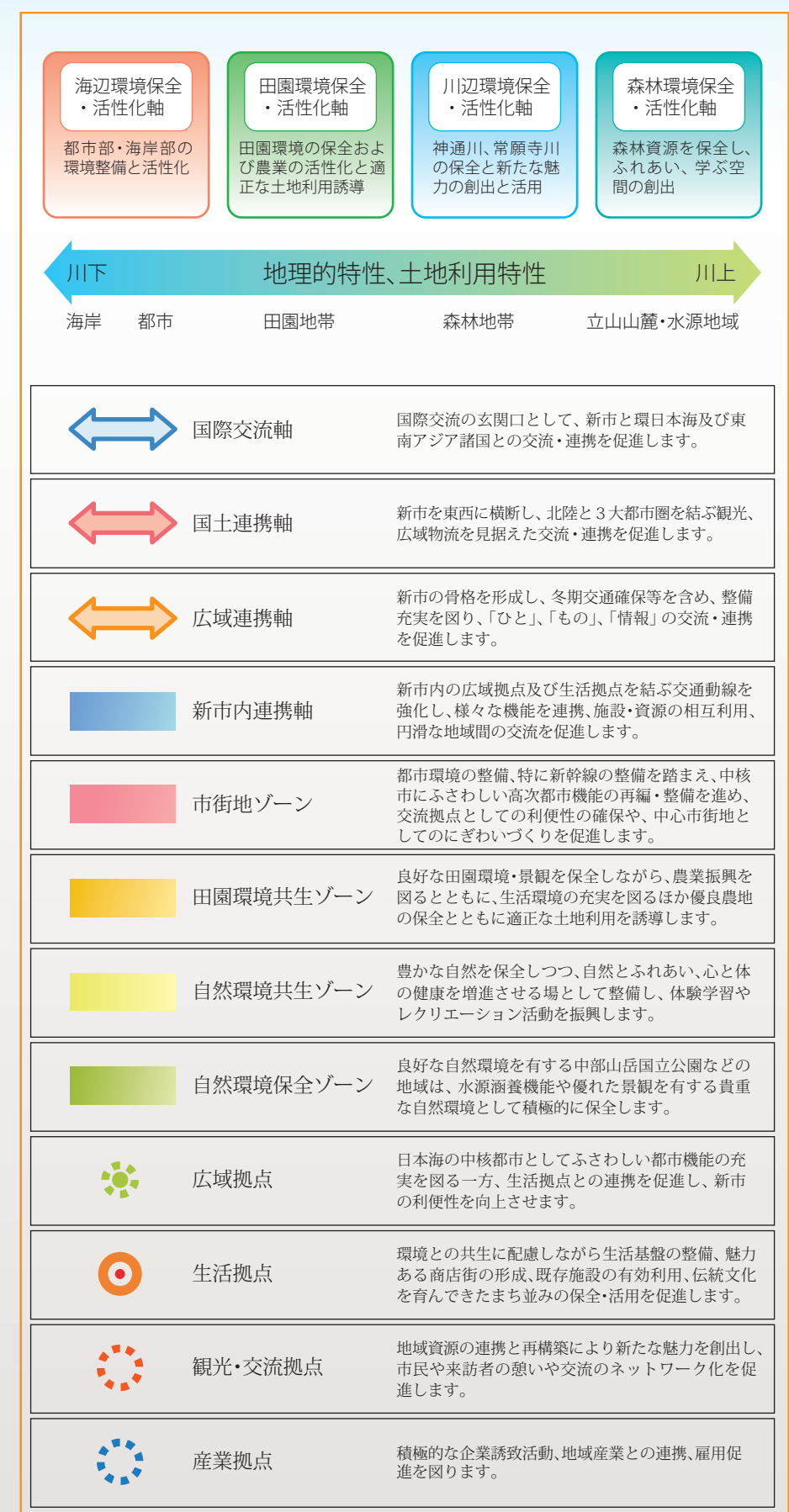
〔 新市まちづくりの基本方針 〕	
地域の連携で支えあい、健やかに生きる健康福祉のまちづくり	【健康・福祉の充実】 ○思いやりと助け合いのある地域社会の育成 ○保健から医療、福祉までの総合的なサービスの連携と充実 ○安心して子供を産み育てることができる環境づくり ○市民の健康増進に努め、誰もがいきいきと暮らせるまちづくり
暮らしを支える都市・生活基盤が充実したまちづくり	【生活環境の向上】 ○北陸新幹線や富山高山連絡道路、富山外港の整備、富山空港の国際化 ○日常生活に密着した道路ネットワークの構築、機能的な都市基盤の充実 ○情報通信基盤の整備による各種情報サービスの提供 ○生活基盤整備を図るとともに、公共交通機関の利便性向上
豊かな自然を保全・活用するまちづくり	【自然との共生】 ○市民が豊かな自然と親しみ、ふれあい、共生を実感できるような環境形成、環境保全活動 ○家庭ゴミの削減、産業廃棄物の適正管理、省エネルギーやリサイクルの推進などによる循環型社会の構築
新しい価値やしぐみを創造するまちづくり	【産業の振興】 ○新たな成長産業の創出と育成 ○地域の条件にあった再編や特産品の開発などによる農林水産業の振興 ○商店街の活性化や観光拠点の充実、ホスピタリティの醸成 ○交流拠点都市として内外の交流を支えるコンベンション機能の強化
新たな豊かさの発見と実現を可能とする教育・文化のまちづくり	【教育・文化の振興】 ○自然・文化・歴史を体験する総合的学習の推進 ○情報通信技術を活用した小・中学校間の交流推進 ○「創造力」と「生きがい」を育むまちづくりの推進 ○地域に開かれた教育システムの充実 ○健康づくりや地域内外の交流の推進
市民が主体となって交流や連携を進めるまちづくり	【住民参画・連携・交流の促進】 ○交流機会の創出により市民の連帯感や感性の涵養を図り、市民の積極的なまちづくりへの参加を促進する環境づくり ○情報公開の推進とともに、NPOなどの住民組織の育成・支援の促進

〔新市の土地利用の基本方針〕

新市の土地利用の方向性について、連続性を表す軸と、ある一定の広がりを示すゾーンにより表現しました。



＜軸整備・土地利用の考え方・方針＞



[合併までのスケジュール]

平成15年度

住民説明会

新市建設計画の決定

平成16年度

合併協定書の調印・市町村議会の議決・県知事への申請

県議会の議決・県知事の決定

総務大臣への届出・告示

新 市 の 誕 生

Memo :

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご意見・お問い合わせは右記までお願いします

富山地域合併協議会事務局

〒930-0858 富山市牛島町5-7

TEL (076) 431-3422

FAX (076) 431-3423

ホームページ <http://ww2.ctt.ne.jp/tgpi-01/>